学校生活における
新型コロナウイルス感染予防対策について

【児童・保護者向け資料】

春日部市立川辺小学校　学校保健委員会

はじめに

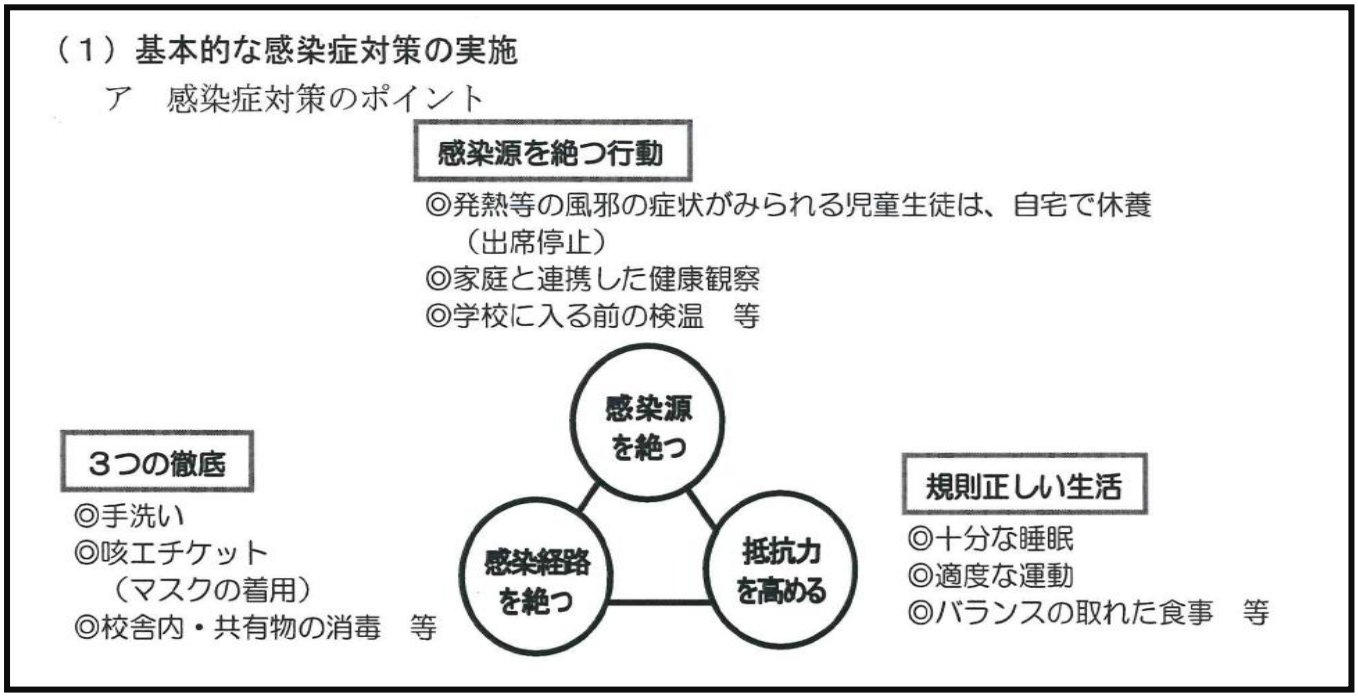
新型コロナウイルスは目に見えるものではありません。そこで、感染のリスクをゼロにすることはできないとの視点から、学校として現状の中で最大限の対策を行っていこうと思います。

この資料は、本校学校保健委員会において、新型コロナウイルスの感染が心配されている現状の中で、学校生活を過ごす児童が、今までの通常の学校生活と異なる取組を行う点について整理し、要点をまとめたものです。

今までの「普通の生活」とは異なる部分もありますが、最大限の対策をとるための方法として、ご家庭や児童の皆さんの協力が必要です。新しい生活の仕方で少しずつ日常を取り戻していくことができるよう、今できることを共に頑張っていきましょう。ご家庭におかれましても、御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。

最後になりますが、本資料作成にあたり御指導いただいた本校校医の先生方に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

川辺小学校長　鈴木　美江



取り組み内容

学校生活の一日の流れに沿って、様々な場面で新型コロナウイルス感染拡大防止対策にかかわる取り組み内容と目的を紹介していきます。今までの学校生活との違いを一人一人がしっかりと理解し、川辺小学校の皆さんで一緒に新型コロナウイルス感染予防対策に取り組んでいきましょう。

学校における感染症予防の基本は、
①手洗い　②ソーシャルディスタンス　③マスク　です。
（手指消毒は、給食前、掃除の後の２回です。）

1 健康観察記録簿の記入（毎朝、登校前に必ずお願いします。）

朝学校へ登校する前に…

「朝の検温」をし、健康観察記録簿（ピンクの紙）に記入しましょう。

平熱
・ ℃

健康観察記録（学校提出用）

月

日にち	朝の体温	健康状態【気になる症状がある場合はその他へ記入】	保護者印	担任印
月1日	・ ℃	良好・その他（ ）		
2日	・ ℃	良好・その他（ ）		
3日	・ ℃	良好・その他（ ）		
4日	・ ℃	良好・その他（ ）		

朝、家を出る前に□の記入を忘れずに！

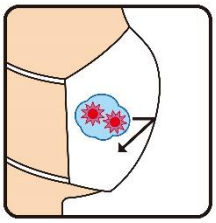
＊地域感染レベル2・3地域に指定された場合は、児童のみならず、同居の家族にも毎日健康状態を確認し、また、登校時の検温結果の確認及び健康状態（同居の家族の健康状態も含む）の把握を、校舎に入る前に行う。

もし、カゼ症状がある場合は…

無理せず欠席し、しっかりと体を休めましょう。発熱等のカゼ症状がみられる場合は出席停止となります。

欠席する場合は、保護者の方から学校へ連絡をお願いいたします。（7：45～8：00）

2 マスクの着用とハンカチまたはタオルの準備について



マスク着用の大きな目的は、飛沫感染の予防です！

可能な限りマスクを着用しましょう。給食準備の時間は、マスク着用は必須です。

基本的に校舎内では、給食の時以外マスクをつけたまま過ごしましょう。

マスクを忘れた場合や、どうしても用意ができない場合は学校へご相談ください。マスクの色や柄は問いません。

飛沫感染予防が最優先です。手作りマスクの作成については、6月の保健だより裏面「簡単マスクの作り方」やネットで多数紹介されているものを参考にしていただきますようお願いします。

ハンカチまたはタオルは学校生活において絶対に必需品です！

新型コロナウイルス対策を意識した学校生活においては、手洗いが必須です。手洗いの回数も多くなりますので、必ずハンカチまたはタオルの準備をお願いします。他の人との共用はできません。手洗い回数が多くなることを考えると、タオルのほうが使いやすいかもしれません。毎日必ず交換し、清潔なものを用意しましょう。

3 持ち物の確認

絶対に必要な持ち物は…

・健康観察記録簿（ピンクの紙）　・ハンカチまたはタオル　・ティッシュ　・マスク　・ランチョンマット

☆ポイント☆

・特にハンカチまたはタオルは、ないと絶対に困ります。重ね重ねになりますが、学校生活では何度も手洗いの場面があります。友達とのハンカチ等の貸し借りは厳禁です。感染予防のために、自分のものを用意しましょう。

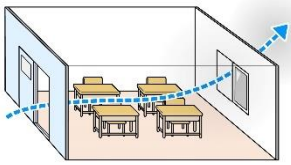
・「うっかり落としてしまった！」時に備えて、ハンカチまたはタオル、マスクについては、予備をランドセルに入れておきましょう。

4　手洗いの徹底【登校後・給食前・トイレの後・掃除後・用具共有後】

登校後に外からウイルスを持ち込まないために、石けんでの手洗いが感染予防の第一原則です！手洗いをこまめにするために必要な、清潔なハンカチまたはタオルを必ず持ち歩き、今までの学校生活では手洗いをしていなかった場面でも、こまめに手を洗いましょう！

☆ポイント☆
・今回の対策の中でも、川辺小学校のみなさんに特に頑張ってほしいところです。ウイルス対策の最も基本である、石けんを使った手洗いです。給食前と、掃除の後には石けんでの手洗いと併せて消毒も使用します。
・接触感染は、口だけでなく目や鼻などの粘膜にウイルスが付着することでおこります。なるべく顔を触らないように意識しましょう。

5　換気の徹底【密閉空間をつくらない】



教室も換気、廊下も換気！空気の流れをつくりましょう。
天候にもよりますが、可能な限り常時教室や廊下の窓を2方向開けて換気を行います。あるいは、各授業１回は１０分以上の換気を行います。（空調機使用時も同様です。）
万が一の寒さ対策として、上着を一枚用意しておきましょう。

6　授業時の確認【いつもと少し違う授業に】

【全教科共通】
「長時間、密集又は近距離で対面形式となるグループワーク・近距離で一斉に大きな声で話す活動は控える」ために授業時の活動に工夫があります。教科ごとに取り組む内容は異なります。

【取り組む内容・時期・場所を見直す予定の教科】
音楽…音楽室や教室では、鑑賞や旋律づくり、ハミング程度の歌唱、楽器の指遣い等の活動を中心に行い、体育館や屋外では、分散して対面せず間隔を取って器楽や歌唱の学習を行います。
家庭…栄養素、実習に関する知識、手縫いによる裁縫等の学習を中心に行い、調理実習は2学期以降に実施します。
体育…陸上運動、体つくり、保健等の学習を中心に行い、水泳学習については３密が回避できないことから今年度実施しません。熱中症予防の観点からも屋外の活動では、気温や内容によりマスクを使用しないことがあります。

☆ポイント☆
授業時間は学校生活で一番長い時間です。3つの密が起こりやすい状況も、授業を行う教室等です。各教科の授業では、換気と学習形態、活動内容をしっかりと検討し、感染リスクを下げる取り組みを計画しています。そのために、本来予定していた学習内容の順序・時期を入れ替えた対応を行う場合もあります。

7　休み時間・昼休みの過ごし方【やっても良いこと、やらなければいけないこと】

①校庭の利用について
屋外ですが、大人数で密集するような状況は作らないように気を付けて活動しましょう。心配な状況がある場合は、近くにいる先生が声をかけるようにしていきます。

②図書室の利用について

基本的に換気をした状態となります。「会話は極力しない」「個人での利用が基本」を意識して利用しましょう。本の貸し出しは、委員会再開後からとなります。決められた曜日に利用しましょう。それまでの間は、閲覧のみとなります。読みたい本がある場合は、担任の先生にリクエストができます。また、心配な状況がある場合は、近くにいる先生が声をかけるようにしていきます。（混雑した場合は入室制限を行う場合もあります。その時は、指示に従って利用しましょう。）

☆ポイント☆

・学校生活で一番長い休憩時間である昼休みには、しっかりとリフレッシュすることも大切です。
それぞれの活動場所での約束を守り、皆さんで安全に利用しましょう。昼休みに本を読んだ後や、各場所を利用した後は、必ず手洗いをしましょう。（不特定多数が触れる用具等を利用するため）

・熱中症予防のため、こまめに水分補給をしましょう。

8 保健室の利用について

感染拡大防止のため、発熱者が出た場合、発熱者とけが等で部屋を分けて対応します。

保健室：けが等の対応（教職員）　会議室：発熱者の対応（養護教諭）

※発熱の場合は、原則下校となります。お忙しいとは思いますが、早めのお迎えのご協力をよろしくお願いします。

9 給食時の確認【安全な食事をするために】

学校生活の中で一番気をつけなければいけない時間です。楽しみな時間でもありますが、予防対策に意識をもちましょう！食べるということは、口を開けるということ。ウイルスを口に入れないためにも、対応方法をしっかりと守りましょう。

【給食の時間に気をつけたいこと】

①手洗いを念入りに行い、手指消毒をします。
②ランチョンマットを必ず敷きます。
③机は正面を向いた状態のままで食べます。（飛沫防止の為、食べながらの会話を控えましょう。）
④歯ブラシコップに予め少し水を入れておきます。
⑤給食の準備をしている間、給食当番の人以外は着席して待ちます。
⑥密にならないように気を付けて、自分の分は自分で運びます。
⑦給食当番の人は、最後に自分で自分の分を運びます。
⑧「いただきます」を言ってからマスクを外し、外したマスクは給食袋にしまいます。
⑨配られたものを「減らす」のは厳禁です。食べきれないものは残してください。
⑩「おかわり（ふやす）」の盛り付けは先生が行います。
⑪当面の間は、牛乳パックはストローを抜かずにそのまま捨てます。
⑫食べ終わった人からマスクを着け、片付けをします。
⑬自分の席で歯を磨きます。（口を閉じて磨きます。）
⑭歯みがきの後、口をすすぐ時のみ流しへ行きます。（すすぎは少量の水を1～2回程度低い姿勢でゆっくり吐き出します。）
⑮全員マスクを着用して「ごちそうさま」をします。

給食当番

・下痢、発熱等の症状のある児童は当番を行いません。
・白衣、帽子、マスク（鼻と口を覆う）をきちんと着用しましょう。
（他者が使用した白衣、帽子は使用しません。）
・給食の片付け終了後にも、手洗いをしましょう。

☆ポイント☆

・食品を扱うため、この活動は特に注意が必要です。手洗いはもちろん、飛沫防止を意識した行動を心がけましょう。
・流しでの混雑を緩和するためにも、食べ終わり食器を片付けた人から順に自分の席で歯を磨きましょう。
・感染機会を抑制するため、歯磨き粉は使用せずに歯を磨きましょう。

児童用

〈登校から一日の流れ一覧〉

学校における感染症予防の基本は、
①手洗い　②ソーシャルディスタンス　③マスク　です。
（手指消毒は、給食前、掃除の後の2回です。）

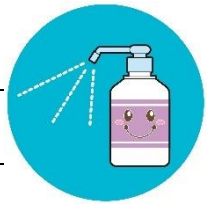
登校	・マスクを着用する　・前を向いてしゃべらずに登校する ・登校班で、「前ならえ」をした分間をあけて登校する
業前	・登校後→荷物を置く→手洗い→荷物の整理（石けんを使用した手洗いを基本とする） ・健康観察記録簿（ピンクの紙を必ず提出する） ・宿題の集め方は今まで通りとする ・授業が始まるまで、３密に気を付けてすごす ・朝の読書は学級文庫から選ぶ（活字であれば家から持ってくるのも可）
朝の会	・日直はマスクをしたまま前に出て行う ・健康観察の時にハンカチ、ティッシュも確認する ・朝の歌はマスクをしたままハミング程度とする
１０分休み	・トイレは１ｍ開けて並ぶ（まとまって行かない） ・トイレ専用のサンダルを履く（脱いだ上履きや、サンダルはきちんとそろえる） ・教室に入る前に必ず手洗いをする ・トイレや水飲みをすませ、次の授業の準備をし、３密に気を付けてすごす
業間休み	・各クラス、音楽に合わせて軽くストレッチをする（リフレッシュタイム） ・右側歩行を徹底する ・熱中症予防のため、こまめに水分補給をする ・一人一人のソーシャルディスタンスを守れる自信がある人は外遊び可 （外が密にならないようにクラスで適宜分ける） ・教室に入る前に必ず手洗いをする
給食	**※詳しくは裏面をご覧ください**
清掃	・半日登校の間はゴミ拾いをする（下校後、職員が掃除する） ・身支度をし、だまって掃除をする ・掃除の後は必ず手洗い、手指消毒をする
昼休み	・一人一人のソーシャルディスタンスを守れる人は外遊び可 （密になる場合はローテーションとする） ・右側歩行を徹底する　・熱中症予防のため、こまめに水分補給をする ・教室へ入る前に必ず手洗いをする
帰りの会	・ランドセルは順番に取りに行く
下校	・登校時と同じように距離をとる　・一斉下校は遠い順から１列で下校する ・班長は時々振り返り、１年生を確実に家まで送る ・走らない　・帰宅後、手洗いうがいをする

体育時のマスクについて（スポーツ庁より）

運動時のマスク着用による身体へのリスクを考慮して、「体育の授業におけるマスクの着用は必要ありませんが、体育の授業における感染リスクを避けるため、地域の感染状況を踏まえ、児童生徒の間隔を十分に確保するなど、児童生徒の健康と安全を第一に考えて、様々な感染リスクへの対策を講じることが必要」と結論づけられました。軽い運動時や子供が希望する場合は「マスク着用を否定するものではない」とした上で、息苦しくなる可能性があるマスクは使わないよう促していきます。

給食時の確認【安全な食事をするために】

学校生活の中で一番気をつけなければいけない時間です。楽しみな時間でもありますが、予防対策に意識をもちましょう！食べるということは、口を開けるということ。**ウイルスを口に入れない**ためにも、対応方法をしっかりと守りましょう。



【給食の時間に気をつけたいこと】

はいぜん	① 手洗いを念入りに行い、手指消毒をします。
	② ランチョンマットを必ず敷きます。
	③ 机は正面を向いた状態のままで食べます。（飛沫防止の為、食べながらの会話を控えましょう。）
	④ 歯ブラシコップに予め少し水を入れておきます。
	⑤ 給食の準備をしている間、給食当番の人以外は着席して待ちます。
	⑥ 先生の指示で、密にならないように気を付けて、自分の分は自分で運びます。
	⑦ 給食当番の人は、最後に自分で自分の分を運びます。
食事	⑧ 「いただきます」を言ってからマスクを外し、外したマスクは給食袋にしまいます。
	⑨ 配られたものを「減らす」のは厳禁です。食べきれないものは残してください。
	⑩ 「おかわり（ふやす）」の盛り付けは先生が行います。
かたづけ	⑪ 当面の間は、牛乳パックはストローを抜かずにそのまま捨てます。
	⑫ 食べ終わった人から、マスクを着け、片付けをします。
	⑬ 自分の席で歯を磨きます。※歯磨き粉は使用しません。（口を閉じて磨きます。）
	⑭ 歯みがきの後、口をすすぐ時のみ流しへ行きます。 （すすぎは少量の水を1～2回程度、低い姿勢でゆっくり吐き出します。）
	⑮ 全員マスクを着用して「ごちそうさま」をします。

給食当番

・下痢、発熱等の症状のある児童は当番を行いません。
・白衣、帽子、マスク（鼻と口を覆う）をきちんと着用しましょう。
（他者が使用した白衣、帽子は使用しません。）
・給食の片付け終了後にも、手洗いをしましょう。

☆ポイント☆
・食品を扱うため、特に注意が必要です。手洗いはもちろん、飛沫防止を意識した行動を心がけましょう。
・流しでの混雑を緩和するためにも、食べ終わり食器を片付けた人から順に自分の席で歯を磨きましょう。
・感染機会を抑制するため、歯磨き粉は使用せずに歯を磨きましょう。